



神戸大学

第2回 アジア主要大学

日本研究リーダーズフォーラム

—日本における西欧的文化・価値観の内在化—

アジア各国の大学間交流がますます活性化され、教育・研究において多角的な活動が展開されている背景のもと、神戸大学国際交流推進機構アジア総合学術センターでは「アジアにおける日本研究」に焦点をあてた「第2回アジア主要大学：日本研究リーダーズフォーラム」を開催します。

今年は、「日本における西欧的文化・価値観の内在化：How Japan internalized Western Cultures and Values」をテーマとし、様々な角度から日本研究に特に力を注いでいるアジアの主要大学から、日本研究をリードする著名研究者が一堂に会し、アジアにおける日本研究が有する意義及び役割について、広域的で長期的な展望を持って自由闊達な議論を行います。

2014年

11月18日(火)

10:00～16:40

入場無料
要申込み

場所：神戸大学百年記念館

主催：神戸大学国際交流推進機構アジア総合学術センター

使用言語：日本語・英語

【お問合せ】

神戸大学国際部国際企画課

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

電話：078-803-5043 F A X：078-803-5049

Email：intl-plan@office.kobe-u.ac.jp

プログラムの詳細・申込方法については、裏面をご参照ください。

10:00-10:10 開 会

開会の辞：神戸大学 理事・副学長 井上 典之

10:10-12:00 セッション1 ーアジアにおける「日本」研究の新たな波ー

「手塚治虫および黒澤明から見た戦後日本流行文化の和魂洋才論」

〔中国・香港〕香港中文大学 比較日文学研究センター センター長 呉 偉明

「タイで見られる日本化された西欧文化」

〔タイ〕チラーロンゴーン大学 文学部東洋言語学科日本語講座 学部課程運営委員長 Asadayuth Chusri

「現在モンゴル国に於ける日本研究 - 実態と方向 -」

〔モンゴル〕モンゴル国立大学 科学総合学部人文学部門 教授 Tangaa Munkhtsetseg

「日本語研究型人材の養成の道を - 廈門大学における日本語教育を例に -」

〔中国〕廈門大学 外文学院 副院長 陳 端端

13:10-15:00 セッション2 ー「日本」は西欧とアジアとの架け橋となりうるか？ー

「外来語で見た日本における西欧的文化の内在化」

〔中国〕北京外国語大学 北京日本学研究中心 センター長 徐 一平

「A Tale of Two Legal Cultures : Responding to Domestic Violence in China and Japan」

〔中国〕汕頭大学 法学院 院長 Michael Palmer

「In Search of the Japanese Spirit」

〔マレーシア〕 Jeff Leong, Poon & Wong Senior Partner Jeff Leong

「中国の法学教育における日本法コースの試み」

〔中国〕山東大学 東アジア法センター センター長 牟 憲魁

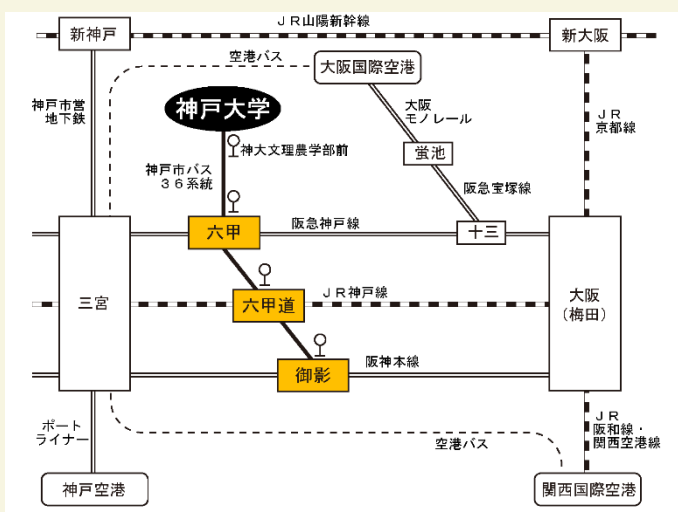
15:20-16:10 ディスカッション

16:10-16:30 質疑応答

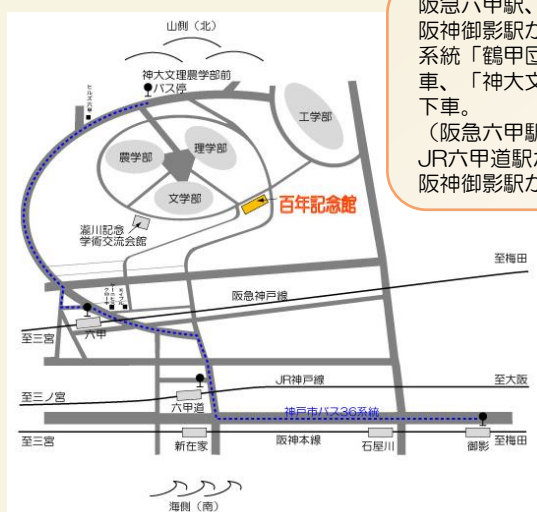
16:30-16:40 閉 会

閉会の辞：神戸大学 国際交流推進機構アジア総合学術センター センター長 齋藤 彰

■神戸大学までのアクセス



■百年記念館までのアクセス



阪急六甲駅、JR六甲道駅、阪神御影駅から、市バス36系統「鶴甲団地行き」に乗車、「神大文理農学部前」下車。
 (阪急六甲駅から約10分、JR六甲道駅から約15分、阪神御影駅から約20分)

お申込み・お問合せ

フォーラム入場無料

参加ご希望の方は11月14日(金)までに、①お名前、②ご所属、③連絡先 (Emailアドレス) をご記入の上、下記Emailまでお申込みください。また、件名には「フォーラム参加申込み」と記載してください。



神戸大学国際部国際企画課
 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
<http://www.kobe-u.ac.jp>
 Email: intl-plan@office.kobe-u.ac.jp

電話 : 078-803-5043
 F A X : 078-803-5049